

るるパーク屋内遊具整備業務に関するプロポーザル審査基準

- ・下記の審査基準により各委員が採点し、各委員の合計点が高い順に、最優秀者及び次点者を選定する。
- ・複数者の合計点が同じ場合は、「審査項目1」の合計点が高い者を選定し、「審査項目1」の合計点も同じ場合は「審査項目2」の合計点が高い者を選定し、「審査項目1～審査項目2」の合計点も同じ場合は「審査項目3」の合計点が高い者を選定する。すべての合計点が同じ場合は、その合計点が高い者の中から委員長が選定する。
- ・委員の合計点の平均が60点未満の者については契約しない。

○審査基準

	審査項目	審 査 の 視 点	審 査 方 法	満点
1	遊具のデザイン・構成	子どもたちの五感や好奇心・冒険心を刺激し、体力づくりやコミュニケーションづくりに資する遊具の提案となっているか。	総合的に評価	20
2	安全性	①（一社）日本公園施設業協会の「遊具の安全に関する規準（JPFA-SP-S:2024）」に準拠しているか。 ②対象年齢、適切な遊び方に関するサイン等が適切に配置されているか。	①、②を総合的に評価	20
3	独自提案	上限金額の範囲内で独自の提案がされているか。 ①年齢層やニーズに配慮した遊び方の提供。 ②保護者が見守りしやすい空間の提供。	①、②を総合的に評価	20
4	維持管理	①日常点検及び小規模な修繕を容易に実施できる構造、材質の工夫がなされているか。 ②劣化の低減や長寿命化（耐用年数、保証期間）に配慮した維持管理計画が提案されているか。	①、②を総合的に評価	15
5	事業の実施体制、スケジュール	①事業の遂行能力を裏付ける業務の実施体制（人員の配置、能力等）となっているか。 ②類似実績、業務従事者の経験、実績等はあるか。 ③別途実施する間仕切り工事と調整ができる工程となっているか。	①、②、③を総合的に評価	15
6	事業費	①事業費低減の努力がされているか ②提案内容に要する経費が適正であるか。	①、②を総合的に評価	5
7	プレゼンテーション	説明が分かりやすく、かつ、質疑に対する的確な対応ができているか評価する。	総合的に評価	5
合 計				100